

スタッフのひとりごと



岡田昌之 (まさゆき)
薬剤師、ケアマネジャー



岡田乃布彦 (のぶひこ)
管理薬剤師
研修認定薬剤師
ケアマネジャー



「エンディングノート」

エンディングノートは、人生をどう締めくくるかを考え、意思や希望を記す記入式ノートです。気になっていること、大切な人に、きちんと伝えられますか？今の自分の連絡先、財産等をまとめてみましょう。万が一のときに備え、どのような医療や介護を望むのか、自分自身で考えたり、あなたの「大切な人」または、かかりつけ医等の医療関係者や介護関係者と繰り返し話し合うことが大事です。話し合ったことを書き留めましょう。ご希望の方には、エンディングノートを無料でお分けしております。

「学校薬剤師」

みなさん、“学校薬剤師”ってご存じですか？なかなか存在が知られていないかもしれませんが、小中高校と認定こども園には、学校医と学校歯科医と学校薬剤師の配置が法律で決まっています。私達、学校薬剤師は各校で毎年、学校保健会、学校環境衛生検査(生徒が使う学校内の教室等の空気の汚れと質、水道水、照明、空気の流れ、塵埃、気温湿度、換気状態等の検査)、給食室と調理室の検査、正しいお薬の使い方、薬物乱用防止教室の仕事をしています。通園通学している子供たちの学びの場が健康を害しないか、安心して給食で栄養がとれているか、子供たちの成長に悪い影響因子がないか、日頃から使っている薬を正しく使用しているか、禁止薬物で子供たちの健康と未来に悪影響が出ないように正しい知識をもってもらうことに学校薬剤師はちゃんと確認して見守っています。最近の大きな変化は、2020年から3年間のコロナ禍でした。感染しないように、予防的措置を取りながら学ぶことが増えました。そして、子供たちの友人関係、学校との関係性、学校行事への影響、目に見えない影響が多く存在したことでした。薬剤師として気になることは、視力低下率が高くなっていること。市販薬や病院の薬の乱用、これをオーバードースといいます。このオーバードースが小中高生に激増していること。決して簡単ではありませんが子供たちの健康が良くなるように尽力していきます。もう今年で23年目です。

(毎回お読みいただき、また多くのお声をいただきありがとうございます。今回も、ご感想などお聞かせくださいませ。)お声をいただくと嬉しいです。